

7環バ第355号
令和7年12月26日

大臣官房各課長及び各部局庁の長 殿
各地方農政局長、北海道農政事務所長 殿
内閣府沖縄総合事務局長 殿

大臣官房環境バイオマス政策課長

補助事業及び物品・役務の調達（委託事業を含む）における
環境配慮のチェック・要件化（みどりチェック）の試行実施について

令和3年5月に策定されたみどりの食料システム戦略における政策手法のグリーン化の取組として、2030年までに施策の支援対象を持続可能な食料・農林水産業を行う者へ集中していくことを目指し、補助金拡充、環境負荷低減メニューの充実を図るとともに、これらとセットで環境配慮の要件化を図ることとしている。

環境配慮の要件化は、令和9年度から本格実施することとしており、それに先立ち、令和6年度から試行実施を開始し、令和7年度は当省が執行する補助事業等の実施に当たり、事業実施主体又は受益者が、最低限行うべき環境負荷低減の取組をチェックシートに記載し、事業申請時及び報告時に国に提出し、国の担当者が報告内容を確認することとしている。

令和8年度予算についても、昨年と同様、官房各課、各部局庁及び各地方農政局等においては、別添1に示すチェックシートのひな形を参考に、要綱・要領を定める際に、事業実施主体又は受益者に対し、

- ・ チェックシートの各項目に取り組むことを申請時に提出すること
- ・ 事業実施後に取り組んだ内容を報告すること
- ・ 確認対象者として抽出された場合、国の担当者による確認を受けること

を求める規定を位置付けていただきたい。その際、別添2に記載例を示すので参考にされたい。

物品・役務（委託事業含む）の調達については、別添3を参考に、最低限行うべき環境負荷低減の取組を仕様書に位置付け、事業者に遵守を求めていただきたい。

また、本省庁のみならず、地方機関等における物品・役務の調達においても実施することから、貴管下の関係機関に対しては、貴職から通知願いたい。

あわせて、本試行実施について、各事業の関係機関、関係団体及び地方自治体に周知されたい。

その際、事務負担を軽減する観点から、①各事業の既存の申請書、仕様書等の様式に所要の内容を反映し、既存の申請等の手続きの中で提出を求めるここと、②事業実施主体が共通で事業内容が類似する複数の事業において、申請書等の様式の共通化やチェックシートの一括提出等によりワンストップ化を図ること等を検討されたい。

また、令和8年には、令和7年度予算において報告されたチェックシートについて、報告内容の確認作業が開始されるため、確認対象者の抽出等に御協力いただきたい。抽出方法の詳細は、別途お知らせする。

なお、試行実施期間であるため、チェックシートの提出や取組内容に不備があった場合においてもペナルティ措置の対象とはしない。また、みどりチェックの実施内容自体に改善すべき点が判明した場合には所要の改善を行うこととする。

別添1 「みどりチェック」 チェックシート（ひな形）

別添2 補助事業等の要綱・要領等への環境配慮のチェック・要件化（みどりチェック）に係る記載例について

別添3 物品・役務（委託事業含む）の調達に係る仕様書等への環境（みどりチェック）に係る記載例について

「みどりチェック」 チェックシート（農業経営体向け）

事業名	Ver. 3.1	
組織名		
代表者氏名	↓該当する方に○	
住所	申請時 (します)	
連絡先	報告時 (しました)	

- ・交付申請時に、全ての項目にチェックを入れ、事業実施期間中に各項目の内容に取り組んでください。
- ・実績報告時に、取り組んだ項目にチェックをして提出してください。
- ・各項目において、どのような取組を行えばよいか分からぬ場合は、解説書をご覧ください。

解説書



チェック	環境関係法令の遵守等
<input type="checkbox"/>	① みどりの食料システム戦略の理解
<input type="checkbox"/>	② 関係法令の遵守
<input type="checkbox"/>	③ 正しい知識に基づく作業安全に努める
適正な施肥	
<input type="checkbox"/>	④ 肥料の適正な保管
<input type="checkbox"/>	⑤ 肥料の使用状況等の記録・保存に努める
<input type="checkbox"/>	⑥ 作物特性やデータに基づく施肥設計を検討
<input type="checkbox"/>	⑦ 有機物の適正な施用による土づくりを検討
適正な防除・生物多様性への悪影響の防止	
<input type="checkbox"/>	⑧ 病害虫・雑草が発生しにくい生産条件の整備を検討
<input type="checkbox"/>	⑨ 病害虫・雑草の発生状況を把握した上で防除の要否及びタイミングの判断に努める
<input type="checkbox"/>	⑩ 多様な防除方法（防除資材、使用方法）を活用した防除を検討
<input type="checkbox"/>	⑪ 農薬の適正な使用・保管
<input type="checkbox"/>	⑫ 農薬の使用状況等の記録・保存
エネルギーの節減	
<input type="checkbox"/>	⑬ 省エネを意識し、不必要・非効率なエネルギー消費をしないように努める
悪臭及び害虫の発生防止	
<input type="checkbox"/>	⑭ 悪臭・害虫の発生防止・低減に努める
廃棄物の発生抑制、適正な循環的な利用及び適正な処分	
<input type="checkbox"/>	⑮ プラ等廃棄物の削減に努め、適正に処理

②関係法令の遵守について、対象は、肥料の品質の確保等に関する法律（昭和25年法律第127号）、農薬取締法（昭和23年法律第82号）、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）、食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律（平成12年法律第116号）、容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律（平成7年法律第112号）、労働安全衛生法（昭和47年法律第57号）とする。

<報告内容の確認と個人情報の取り扱いについて>

- ・本チェックシートにて報告された内容については、農林水産省等が対象者を抽出し、実施状況の確認を行います。
- ・記入いただいた個人情報については、本チェックシートの実施状況確認のために農林水産省等で使用し、ご本人の同意がなければ第三者に提供することはありません。

上記について、確認しました →

「みどりチェック」 チェックシート（畜産経営体向け）

事業名			Ver. 3.1
組織名			
代表者氏名			↓該当する方に○
住所	申請時 (します)		
連絡先	報告時 (しました)		

- ・交付申請時に、全ての項目にチェックを入れ、事業実施期間中に各項目の内容に取り組んでください。
- ・実績報告時に、取り組んだ項目にチェックをして提出してください。
- ・各項目において、どのような取組を行えばよいか分からぬ場合は、解説書をご覧ください。
- ・※の記載内容に「該当しない」場合は□にチェックしてください。

解説書



チェック	環境関係法令の遵守等
<input type="checkbox"/>	① みどりの食料システム戦略の理解
<input type="checkbox"/>	② 関係法令の遵守
<input type="checkbox"/>	③ GAP・HACCPについて可能な取組から実践
<input type="checkbox"/>	④ アニマルウェルフェアの考えに基づいた飼養管理の考え方を認識している
<input type="checkbox"/>	⑤ 正しい知識に基づく作業安全に努める
<input type="checkbox"/>	⑥ ※和牛生産を行っている場合（該当しない□） 家畜改良増殖法及び家畜遺伝資源に係る不正競争防止に関する法律の遵守
悪臭及び害虫の発生防止	
<input type="checkbox"/>	⑦ 悪臭・害虫の発生防止・低減に努める
<input type="checkbox"/>	⑧ ※飼養頭数が一定規模以上の場合（該当しない□） 家畜排せつ物の管理基準の遵守
適正な施肥	
<input type="checkbox"/>	⑨ ※飼料生産を行う場合（該当しない□） 肥料の適正な保管
<input type="checkbox"/>	⑩ ※飼料生産を行う場合（該当しない□） 肥料の使用状況等の記録・保存に努める
適正な防除	
<input type="checkbox"/>	⑪ ※飼料生産を行う場合（該当しない□） 病害虫・雑草が発生しにくい生産条件の整備を検討
<input type="checkbox"/>	⑫ ※飼料生産を行う場合（該当しない□） 農薬の適正な使用・保管
<input type="checkbox"/>	⑬ ※飼料生産を行う場合（該当しない□） 農薬の使用状況等の記録・保存
エネルギーの節減	
<input type="checkbox"/>	⑭ 畜舎内の照明、温度管理等施設・機械等の使用や導入に際して、不必要・非効率なエネルギー消費をしないように努める
廃棄物の発生抑制、適正な循環的な利用及び適正な処分、生物多様性への悪影響の防止	
<input type="checkbox"/>	⑮ プラ等廃棄物の削減に努め、適正に処理
<input type="checkbox"/>	⑯ ※特定事業場である場合（該当しない□） 排水処理に係る水質汚濁防止法の遵守

②関係法令の遵守について、対象は、肥料の品質の確保等に関する法律（昭和25年法律第127号）、農薬取締法（昭和23年法律第82号）、家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律（平成11年法律第112号）、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）、食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律（平成12年法律第116号）、容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律（平成7年法律第112号）、水質汚濁防止法（昭和45年法律第138号）、労働安全衛生法（昭和47年法律第57号）とする。

<報告内容の確認と個人情報の取り扱いについて>

- ・本チェックシートにて報告された内容については、農林水産省等が対象者を抽出し、実施状況の確認を行います。
- ・記入いただいた個人情報については、本チェックシートの実施状況確認のために農林水産省等で使用し、ご本人の同意がなければ第三者に提供することはありません。

上記について、確認しました →

「みどりチェック」 チェックシート（林業事業者向け）

事業名		
組織名		
代表者氏名	↓該当する方に○	
住所	申請時 (します)	
連絡先	報告時 (しました)	

Ver. 3.1

- ・交付申請時に、全ての項目にチェックを入れ、事業実施期間中に各項目の内容に取り組んでください。
- ・実績報告時に、取り組んだ項目にチェックをして提出してください。
- ・各項目において、どのような取組を行えばよいか分からしい場合は、解説書をご覧ください。
- ・※の記載内容に「該当しない」場合は□にチェックしてください。

解説書



チェック	環境関係法令の遵守等
<input type="checkbox"/>	① みどりの食料システム戦略の理解
<input type="checkbox"/>	② 関係法令の遵守
<input type="checkbox"/>	③ 正しい知識に基づく作業安全に努める
適正な施肥	
<input type="checkbox"/>	④ ※種苗生産を行う場合（該当しない□） 肥料の適正な保管
<input type="checkbox"/>	⑤ ※種苗生産を行う場合（該当しない□） 肥料の使用状況等の記録・保存に努める
適正な防除	
<input type="checkbox"/>	⑥ ※農薬を使用する場合（該当しない□） 農薬の適正な使用・保管
<input type="checkbox"/>	⑦ ※農薬を使用する場合（該当しない□） 農薬の使用状況等の記録・保存
エネルギーの節減	
<input type="checkbox"/>	⑧ 省エネを意識し、不必要・非効率なエネルギー消費をしないように努める
悪臭及び害虫の発生防止	
<input type="checkbox"/>	⑨ 悪臭・害虫の発生防止・低減に努める
廃棄物の発生抑制、適正な循環的な利用及び適正な処分	
<input type="checkbox"/>	⑩ 廃棄物の削減に努め、適正に処理
<input type="checkbox"/>	⑪ 未利用材の有効活用を検討
生物多様性への悪影響の防止	
<input type="checkbox"/>	⑫ 生物多様性に配慮した事業実施（物資調達、施業等）に努める

②関係法令の遵守について、対象は、肥料の品質の確保等に関する法律（昭和25年法律第127号）、農薬取締法（昭和23年法律第82号）、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）、食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律（平成12年法律第116号）、容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律（平成7年法律第112号）、労働安全衛生法（昭和47年法律第57号）、合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律（平成28年法律第48号）とする。

<報告内容の確認と個人情報の取り扱いについて>

- ・本チェックシートにて報告された内容については、農林水産省等が対象者を抽出し、実施状況の確認を行います。
- ・記入いただいた個人情報については、本チェックシートの実施状況確認のために農林水産省等で使用し、ご本人の同意がなければ第三者に提供することはありません。

上記について、確認しました →

「みどりチェック」 チェックシート（漁業経営体向け）

事業名		
組織名		
代表者氏名	↓該当する方に○	
住所	申請時 (します)	
連絡先	報告時 (しました)	

Ver. 3.1

- ・交付申請時に、全ての項目にチェックを入れ、事業実施期間中に各項目の内容に取り組んでください。
- ・実績報告時に、取り組んだ項目にチェックをして提出してください。
- ・各項目において、どのような取組を行えばよいか分からしい場合は、解説書をご覧ください。
- ・※の記載内容に「該当しない」場合は□にチェックしてください。

解説書



チェック	環境関係法令の遵守等
<input type="checkbox"/>	① みどりの食料システム戦略の理解
<input type="checkbox"/>	② 関係法令の遵守
<input type="checkbox"/>	③ 漁船等の装置・機材の適切な整備と管理の実施に努める
<input type="checkbox"/>	④ ライフジャケット着用の徹底等、正しい知識に基づく作業安全に努める
適正な施肥	
<input type="checkbox"/>	⑤ ※藻場の維持管理等のための施肥を行う場合（該当しない□ ） 肥料の適正な保管
<input type="checkbox"/>	⑥ ※藻場の維持管理等のための施肥を行う場合（該当しない□ ） 肥料の使用状況等の記録・保存に努める
適正な防除	
<input type="checkbox"/>	⑦ ※養殖を行う場合（該当しない□ ） 水産用医薬品の適正な使用
エネルギーの節減	
<input type="checkbox"/>	⑧ 省エネを意識し、不必要・非効率なエネルギー消費をしないように努める
悪臭及び害虫の発生防止	
<input type="checkbox"/>	⑨ 悪臭・害虫の発生防止・低減に努める
廃棄物の発生抑制、適正な循環的な利用及び適正な処分	
<input type="checkbox"/>	⑩ プラ等廃棄物の削減に努め、適正に処理
<input type="checkbox"/>	⑪ ※養殖を行う場合（該当しない□ ） 生餌から配合飼料への転換もしくは給餌効率の向上等による給餌量削減を検討
生物多様性への悪影響の防止	
<input type="checkbox"/>	⑫ ※資源管理協定を締結している場合（該当しない□ ） 資源管理協定の遵守
<input type="checkbox"/>	⑬ ※養殖を行う場合（該当しない□ ） 人工種苗生産技術が確立した魚種について、人工種苗使用を検討
<input type="checkbox"/>	⑭ ※漁場改善計画を策定している場合（該当しない□ ） 漁場改善計画の遵守

②関係法令の遵守について、対象は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）、食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律（平成12年法律第116号）、容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律（平成7年法律第112号）、労働安全衛生法（昭和47年法律第57号）とする。

<報告内容の確認と個人情報の取り扱いについて>

- ・本チェックシートにて報告された内容については、農林水産省等が対象者を抽出し、実施状況の確認を行います。
- ・記入いただいた個人情報については、本チェックシートの実施状況確認のために農林水産省等で使用し、ご本人の同意がなければ第三者に提供することはありません。

上記について、確認しました →

「みどりチェック」 チェックシート（食品関連事業者向け）

事業名	Ver. 3.1	
組織名	↓該当する方に○	
代表者氏名		
住所	申請時 (します)	
連絡先	報告時 (しました)	

- ・交付申請時に、全ての項目にチェックを入れ、事業実施期間中に各項目の内容に取り組んでください。
- ・実績報告時に、取り組んだ項目にチェックをして提出してください。
- ・各項目において、どのような取組を行えばよいか分からぬ場合は、解説書をご覧ください。
- ・※の記載内容に「該当しない」（⑧は「と畜場である」）場合は□にチェックしてください。

解説書



チェック		環境関係法令の遵守等
<input type="checkbox"/>	①	みどりの食料システム戦略の理解
<input type="checkbox"/>	②	関係法令の遵守
<input type="checkbox"/>	③	環境配慮の取組方針の策定や研修の実施に努める
<input type="checkbox"/>	④	正しい知識に基づく作業安全に努める
エネルギーの節減、適正な施肥、適正な防除		
<input type="checkbox"/>	⑤	省エネを意識し、不必要・非効率なエネルギー消費をしないように努める
<input type="checkbox"/>	⑥	環境負荷低減に配慮した商品、原料等の調達を検討
悪臭及び害虫の発生防止		
<input type="checkbox"/>	⑦	悪臭・害虫の発生防止・低減に努める
廃棄物の発生抑制、適正な循環的な利用及び適正な処分		
<input type="checkbox"/>	⑧	※と畜場でない場合（と畜場である□） 食品ロスの削減に努める
<input type="checkbox"/>	⑨	プラ等廃棄物の削減に努め、適正に処理
<input type="checkbox"/>	⑩	資源の再利用を検討
生物多様性への悪影響の防止		
<input type="checkbox"/>	⑪	※生物多様性への影響が想定される工事等を実施する場合（該当しない□） 生物多様性に配慮した事業実施に努める
<input type="checkbox"/>	⑫	※特定事業場である場合（該当しない□） 排水処理に係る水質汚濁防止法の遵守

②関係法令の遵守について、対象は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）、食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律（平成12年法律第116号）、容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律（平成7年法律第112号）、水質汚濁防止法（昭和45年法律第138号）、労働安全衛生法（昭和47年法律第57号）とする。

<報告内容の確認と個人情報の取り扱いについて>

- ・本チェックシートにて報告された内容については、農林水産省等が対象者を抽出し、実施状況の確認を行います。
- ・記入いただいた個人情報については、本チェックシートの実施状況確認のために農林水産省等で使用し、ご本人の同意がなければ第三者に提供することはありません。

上記について、確認しました →

「みどりチェック」 チェックシート（民間事業者・自治体等向け）

事業名		
組織名		
代表者氏名		
住所	申請時 (します)	
連絡先	報告時 (しました)	

Ver. 3.1

↓該当する方に○

- ・交付申請時に、全ての項目にチェックを入れ、事業実施期間中に各項目の内容に取り組んでください。
- ・実績報告時に、取り組んだ項目にチェックをして提出してください。
- ・各項目において、どのような取組を行えばよいか分からぬ場合は、解説書をご覧ください。
- ・※の記載内容に「該当しない」場合は□にチェックしてください。

解説書



チェック		環境関係法令の遵守等
<input type="checkbox"/>	①	みどりの食料システム戦略の理解
<input type="checkbox"/>	②	関係法令の遵守
<input type="checkbox"/>	③	環境配慮の取組方針の策定や研修の実施に努める
<input type="checkbox"/>	④	正しい知識に基づく作業安全に努める
エネルギーの節減、適正な施肥、適正な防除		
<input type="checkbox"/>	⑤	省エネを意識し、不必要・非効率なエネルギー消費をしない（照明、空調、ウォームビズ・クールビズ、燃費効率のよい機械の利用等）ように努める
<input type="checkbox"/>	⑥	環境負荷低減に配慮した商品、原料、農産物等の調達を検討
悪臭及び害虫の発生防止		
<input type="checkbox"/>	⑦	※肥料・飼料等の製造を行う場合（該当しない□） 悪臭・害虫の発生防止・低減に努める
廃棄物の発生抑制、適正な循環的な利用及び適正な処分		
<input type="checkbox"/>	⑧	プラ等廃棄物の削減に努め、適正に処理
<input type="checkbox"/>	⑨	資源の再利用を検討
生物多様性への悪影響の防止		
<input type="checkbox"/>	⑩	※生物多様性への影響が想定される工事等を実施する場合（該当しない□） 生物多様性に配慮した事業実施に努める
<input type="checkbox"/>	⑪	※特定事業場である場合（該当しない□） 排水処理に係る水質汚濁防止法の遵守

②関係法令の遵守について、対象は、肥料の品質の確保等に関する法律（昭和25年法律第127号）、農薬取締法（昭和23年法律第82号）、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）、食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律（平成12年法律第116号）、容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律（平成7年法律第112号）、水質汚濁防止法（昭和45年法律第138号）、労働安全衛生法（昭和47年法律第57号）、合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律（平成28年法律第48号）とする。

<報告内容の確認と個人情報の取り扱いについて>

- ・本チェックシートにて報告された内容については、農林水産省等が対象者を抽出し、実施状況の確認を行います。
- ・記入いただいた個人情報については、本チェックシートの実施状況確認のために農林水産省等で使用し、ご本人の同意がなければ第三者に提供することはありません。

上記について、確認しました →

補助事業等の要綱・要領等への
環境配慮のチェック・要件化（みどりチェック）に係る記載例について

各部局庁における補助事業等の要綱・要領等について、以下の記載例を参考に、みどりチェックの試行実施として、事業実施主体等が、事業申請時及び報告時にチェックシートを提出することを要件とし、農政局等担当者による確認を試行する旨を記載されたい。

- ※ 以下は一例であり、各事業で想定される事業実施主体、受益者等に合わせて記載されたい。
- ※ 様式を可能な限り削減する観点から、チェックシートについては、既存の申請書様式に溶け込ませたり、添付資料とすることを御検討いただきたい。
- ※ 記載内容について、判断に迷う場合には、環境バイオマス政策課まで御相談願いたい。
- ※ 各部局庶務課におかれては、要綱・要領等の審査時に、本事務連絡に係る記載内容について御確認いただきたい。なお、環境バイオマス政策課における確認は、追加的な事務により作業進捗を遅延させるおそれがあることから、これを省略する。

例1：事業実施主体と受益者が同一である場合

【記載例】

第○ 支援の要件

農業者が本補助金（交付金等）の支援対象となる要件は、次のとおりとする。

- 1 交付申請書（または事業計画書）中のチェックシートに記載された環境負荷低減の各取組について、事業実施期間中に実施する旨をチェックした上で、当該チェックシートを△△（地方自治体等の申請書の提出先）に提出すること。
また、実績報告の際は、実績報告書中のチェックシートに記載された環境負荷低減の各取組について、事業実施期間中に実施したか否かをチェックし、△△（地方自治体等の実績報告書の提出先）に提出すること。
なお、チェックシートを提出した者から抽出して、農林水産省の職員等が実際に環境負荷低減の取組をしたかどうか確認を行うこととする。

別記様式○号

○○事業交付申請書（または事業計画書）

添付書類

- ・「みどりチェック」チェックシート

例2：事業実施主体と受益者が別である場合

【記載例】

第○ 支援の要件

□□（JA等の事業実施主体）が、本補助金（交付金等）の支援対象となる要件は、次のとおりとする。

- 1 受益者は、交付申請書（または事業計画書）中のチェックシートに記載された

各取組について、事業実施期間中に実施する旨をチェックした上で、当該チェックシートを□□（JA等の事業実施主体）に提出すること。

また、実績報告の際は、実績報告書中のチェックシートに記載された環境負荷低減の各取組について、事業実施期間中に実施したか否かをチェックし、□□（JA等の事業実施主体）に提出すること。

なお、チェックシートを提出した者から抽出して、農林水産省の職員等が実際に環境負荷低減の取組をしたかどうか確認を行うこととする。

- 2 □□（JA等の事業実施主体）は、全ての受益農業者からチェックシートを収集し、△△（地方自治体等の申請書の提出先）に提出すること。

別記様式○号

○○事業交付申請書（または事業計画書）

添付書類

- ・「みどりチェック」チェックシート

※ 受益者が非常に多い場合には、事務手続きを簡素化する観点から、□□（JA等の事業実施主体）から△△（地方自治体等の申請書の提出先）に提出する際、チェックシートを提出した全ての受益者のリストをチェックシート本体に代えることを可能とする。この場合の記載例は以下のとおり。なお、確認対象者の抽出に際して、受益者の地域分布の情報が必要な場合、国が受益者のリストの提出を求めることがある。

- 2 □□（JA等の事業実施主体）は、全ての受益者からチェックシートを収集し、当該受益者が各取組を実施する旨を受益者のリストに記載して、当該リストを△△（地方自治体等の申請書の提出先）に提出するとともに、当該チェックシートを保管すること。リストには、受益者の氏名、住所（都道府県）の情報を含めること。△△（地方自治体等の申請書の提出先）は、当該リストを地方農政局等に提出すること。

別記様式○号

○○事業交付申請書（または事業計画書）

添付書類

- ・「みどりチェック」チェックシートの取組を実施する農業者リスト

例3：農業者等が受益者となる場合（GAP認証による手続き簡素化）

GAP認証を取得している場合、みどりチェックの内容はクリアしていると考えられるため、チェックシートの提出を省略することとする。そのため、農業者等が受益者となる事業の場合は、以下の記載例に沿って記載されたい。

【記載例】

第○ 支援の要件

農業者が本補助金（交付金等）の支援対象となる要件は次のとおりとする。

- 1 略
- 2 GAP認証を取得している者は、みどりの食料システム戦略の趣旨を理解した上で、認証書等の写しを提出することで前項の手続きを省略することができる。対象となるGAP認証は、以下のとおりとする。

- ・JGAP（農産・畜産）
- ・ASIAGAP
- ・GLOBALG. A. P.
- ・国際水準 GAP ガイドラインに準拠し、確認体制を有する都道府県 GAP（ただし、農産のみ。）
(参考)

対象となる都道府県 GAP は、下記の農林水産省のウェブサイトに掲載しているので、参考とされたい。

○国際水準 GAP ガイドラインに準拠した GAP

https://www.maff.go.jp/j/seisan/gizyutu/gap/gap_guidelines/index.html

例 4：都道府県が事業実施主体となる場合（都道府県の手続き簡素化）

都道府県が、「民間事業者・自治体向け」チェックシートひな形の③④⑤⑥⑧⑨をチェックする場合、複数の部局に提出を求めるに煩雑になるため、都道府県のみどり認定を担当する部局等が、一本化して提出するものとする。

【記載例】

第〇 支援の要件

□□（JA 等の事業実施主体）が本補助金（交付金等）の支援対象となる要件は、次のとおりとする。

- 1 略
- 2 なお、都道府県自身が事業実施主体となる場合には、チェックシート提出をみどり認定を担当する部局等が行うことから、本事業においては、事業実施に当たり、みどりの食料システム戦略を理解し、関係法令を遵守した上で、チェックシートの提出を省略できる。

例 5：災害復旧を支援する事業の場合

災害復旧を支援する事業については、チェックシートの提出時期を柔軟に対応することとする。また、被災の状況により、営農再開に至らず、チェックシートの提出が困難な場合は、個別に相談されたい。

【記載例】

第〇 支援の要件

農業者が本補助金（交付金等）の支援対象となる要件は、次のとおりとする。

- 1 交付申請書（または事業計画書）中のチェックシートに記載された環境負荷低減の各取組について、事業実施期間中に実施する旨をチェックした上で、当該チェックシートを△△（地方自治体等の申請書の提出先）に提出すること。

また、実績報告の際は、実績報告書中のチェックシートに記載された環境負荷低減の各取組について、事業実施期間中に実施したか否かをチェックし、△△（地方自治体等の完了報告書の提出先）に提出すること。

なお、チェックシートを提出した者から抽出して、農林水産省の職員等が実際に環境負荷低減の取組をしたかどうか確認を行うこととする。

ただし、被災状況により営農再開に至らずチェックシートの提出が困難な場合は、営農再開後の提出を可能とするなど柔軟に対応できるものとする。

物品・役務（委託事業含む）の調達に係る仕様書等への
環境配慮のチェック・要件化（みどりチェック）に係る記載例について

物品・役務（委託事業を含む）の調達を実施する部局庁にあっては、以下の記載例を参考に、チェックシートに相当する内容（環境関係関連法令の遵守及び法令遵守以外の事項）を仕様書等に反映されたい。

なお、事業の趣旨に応じて内容を付加することも可能であるが、その際には競争性の阻害が生じないよう留意されたい。

1 環境関係法令の遵守

事業内容に関連する環境関係法令を遵守する旨を記載する。

(記載例)

主な環境関係法令の遵守

受注者（受託者）は、物品・役務（委託事業を含む）の提供に当たり、関連する環境関係法令を遵守するものとする。

- ・肥料の品質の確保等に関する法律（昭和25年法律第127号）
- ・農薬取締法（昭和23年法律第82号）
- ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）
- ・食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律（平成12年法律第116号）
- ・容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律（平成7年法律第112号）
- ・水質汚濁防止法（昭和45年法律第138号）
- ・労働安全衛生法（昭和47年法律第57号）
- ・合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律（平成28年法律第48号）

(注) 上記は、各事業の実施に当たって生じる環境負荷を低減するために遵守すべきと考えられる主な法令を例示したものである。各事業担当者におかれては、これらより、事業内容に照らして遵守すべき法令を上記から抜粋する等して、仕様書に記載されたい。

2 環境関係法令の遵守以外の事項

その他特記事項として、

- ① 物品・役務（委託事業を含む）の提供に当たり、エネルギーの節減、悪臭及び害虫の発生防止、廃棄物の発生抑制、適正な循環利用及び適正な処分、生物多様性への悪影響の防止等の取組に努めること
 - ② 役務（委託事業を含む。なお、少額の場合を除く。）の提供に当たり、①の取組状況として、事業の最終報告時に別紙のみどりチェック実施状況報告書として提出すること
- を仕様書等に記載する。

記載方法は、次の例1又は例2を参考とする。各事業の実施内容に合わせて、ア～カのうち全く該当し得ない取組は削除する等して記載されたい。

事業者が①の努めるべき取組を実施しているかどうかを判断するため、別紙に示すア～カの各項目については、具体的な事項の中から一つ以上の取組を実施又は努めさせるものとする。なお、具体的な事項は、事業内容に照らして抜粋して記載されたい。

また、提出されたみどりチェック実施状況報告書については、ア～カの各項目についてチェックが入っていること、チェックが入っていないものについてはその理由が記載されていることなど、報告書で求める記載内容に漏れがないか確認されたい。

(注) 「少額」とは、予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）第99条第2号、第4号及び第7号に掲げる場合とする。以下同じ。

参考：予算決算及び会計令

第九十九条 会計法第二十九条の三第五項の規定により随意契約によることができる場合は、次に掲げる場合とする。

- 一 (略)
- 二 予定価格が四百万円を超えない工事又は製造をさせるとき。
- 三 (略)
- 四 予定賃借料の年額又は総額が百五十万円を超えない物件を借り入れるとき。
- 五～六 (略)
- 七 工事又は製造の請負、財産の売買及び物件の貸借以外の契約でその予定価格が二百万円を超えないものをするとき。
- 八～二十五 (略)

(記載例)

<例1：物品・役務（委託事業含む。なお、少額の場合に限る。）の調達の場合>

受注者（受託者）は、物品の提供に当たり、新たな環境負荷を与えることにならないよう、以下の取組に努めるものとする。

- ア 環境負荷低減に配慮したものを調達するよう努める。
- イ エネルギーの削減の観点から、オフィスや車両・機械などの電気、燃料の使用状況の記録・保存や、不要・非効率なエネルギー消費を行わない取組（照明、空調のこまめな管理や、ウォームビズ・クールビズの励行、燃費効率の良い機械の利用等）の実施に努める。
- ウ 臭気や害虫の発生源となるものについて適正な管理や処分に努める。
- エ 廃棄物の発生抑制、適正な循環的な利用及び適正な処分に努める。
- オ 工事等を実施する場合は、生物多様性に配慮した事業実施に努める。
- カ みどりの食料システム戦略の理解に努めるとともに、機械等を扱う場合は、機械の適切な整備及び管理並びに作業安全に努める。

＜例2：役務（委託事業を含む。なお、少額の場合を除く。）の調達の場合＞
受注者（委託事業の場合は「受託者」とする。）は、役務（委託事業の場合は「委託事業」とする。）の提供に当たり、新たな環境負荷を与えることにならないよう、事業の最終報告時に様式を用いて、以下の取組に努めたことを、環境負荷低減のみどりチェック実施状況報告書として提出すること。なお、全ての事項について「実施した／努めた」又は「左記非該当」のどちらかにチェックを入れるとともに、ア～カの各項目について、一つ以上「実施した／努めた」にチェックを入れること。

- ア 環境負荷低減に配慮したものを調達するよう努める。
- イ エネルギーの削減の観点から、オフィスや車両・機械などの電気、燃料の使用状況の記録・保存や、不必要・非効率なエネルギー消費を行わない取組（照明、空調のこまめな管理や、ウォームビズ・クールビズの励行、燃費効率の良い機械の利用等）の実施に努める。
- ウ 臭気や害虫の発生源となるものについて適正な管理や処分に努める。
- エ 廃棄物の発生抑制、適正な循環的な利用及び適正な処分に努める。
- オ 工事等を実施する場合は、生物多様性に配慮した事業実施に努める。
- カ みどりの食料システム戦略の理解に努めるとともに、機械等を扱う場合は、機械の適切な整備及び管理並びに作業安全に努める。

様式

みどりチェック実施状況報告書

事業名	
事業者名	
担当者・連絡先	

以下のア～カの取組について、実施状況を報告します。

ア 環境負荷低減に配慮したものを調達するよう努める。

具体的な事項	実施した／努めた	左記非該当
・対象となる物品の輸送に当たり、燃料消費を少なくするよう検討する（もしくはそのような工夫を行っている配送業者と連携する）。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・対象となる物品の輸送に当たり、燃費効率の向上や温室効果ガスの過度な排出を防ぐ観点から、輸送車両の保守点検を適切に実施している。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・農林水産物や加工食品を使用する場合には、農薬等を適正に使用して（農薬の使用基準等を遵守して）作られたものを調達することに努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・事務用品を使用する場合には、詰め替えや再利用可能なものを調達することに努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・その他（ ）		

・上記で「実施した／努めた」に一つもチェックが入らず（全て「左記非該当」）、

その他の取組も行っていない場合は、その理由

()

イ エネルギーの削減の観点から、オフィスや車両・機械などの電気、燃料の使用状況の記録・保存や、不必要・非効率なエネルギー消費を行わない取組（照明、空調のこまめな管理や、ウォームビズ・クールビズの励行、燃費効率の良い機械の利用等）の実施に努める。

具体的な事項	実施した／努めた	左記非該当
・事業実施時に消費する電気・ガス・ガソリン等のエネルギーについて、帳簿への記載や伝票の保存等により、使用量・使用料金の記録に努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・事業実施時に使用するオフィスや車両・機械等について、不要な照明の消灯やエンジン停止に努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・事業実施時に使用するオフィスや車両・機械等について、基準となる室温を決めたり、必要以上の冷暖房、保温を行わない等、適切な温度管理に努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・事業実施時に使用する車両・機械等が効果的に機能を發揮できるよう、定期的な点検や破損があった場合は補修等に努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・夏期のクールビズや冬期のウォームビズの実施に努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・その他（ ）		
・上記で「実施した／努めた」に一つもチェックが入らず（全て「左記非該当」）、他の取組も行っていない場合は、その理由 ()		

ウ 臭気や害虫の発生源となるものについて適正な管理や処分に努める。

具体的な事項	実施した／努めた	左記非該当
・臭気が発生する可能性がある機械・設備（食品残さの処理や堆肥製造等）を使用する場合、周辺環境に影響を与えないよう定期的に点検を行う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・臭気や害虫発生の原因となる生ごみの削減や、適切な廃棄などに努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・食品保管を行う等の場合、清潔な環境を維持するため、定期的に清掃を行うことに努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・その他（ ）		
・上記で「実施した／努めた」に一つもチェックが入らず（全て「左記非該当」）、他の取組も行っていない場合は、その理由 ()		

エ 廃棄物の発生抑制、適正な循環的な利用及び適正な処分に努める。

具体的な事項	実施した／努めた	左記非該当
・事業実施時に使用する資材について、プラスチック資材から紙などの環境負荷が少ない資材に変更することを検討する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・資源のリサイクルに努めている（リサイクル事業者に委託することも可）。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・事業実施時に使用するプラスチック資材を処分する場合に法令に従って適切に実施している。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・その他（ ）		

- ・上記で「実施した／努めた」に一つもチェックが入らず（全て「左記非該当」）、その他の取組も行っていない場合は、その理由
()

オ 工事等を実施する場合は、生物多様性に配慮した事業実施に努める。

具体的な事項	実施した／努めた	左記非該当
・近隣の生物種に影響を与えるような、水質汚濁が発生しないよう努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・近隣の生物種に影響を与えるような、大気汚染が発生しないよう努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・施工にあたり使用する機械や車両について、排気ガスの規制に関連する法令等に適合したものを使用する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・その他（ ）		

- ・上記で「実施した／努めた」に一つもチェックが入らず（全て「左記非該当」）、その他の取組も行っていない場合は、その理由
()

カ みどりの食料システム戦略の理解に努めるとともに、機械等を扱う場合は、機械の適切な整備及び管理並びに作業安全に努める。

具体的な事項	実施した／努めた	左記非該当
・「環境配慮のチェック・要件化（みどりチェック）チェックシート解説書－民間事業者・自治体等編－」にある記載内容を了知し、関係する事項について取り組むよう努める。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・事業者として独自の環境方針やビジョンなどの策定している、もしくは、策定を検討する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・従業員等向けの環境や持続性確保に係る研修などを行っている、もしくは、実施を検討する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・作業現場における、作業安全のためのルールや手順などをマニュアル等に整理する。また、定期的な研修などを実施するよう努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・資機材や作業機械・設備が異常な動作などを起こさないよう、定期的な点検や補修などに努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・作業現場における作業空間内の工具や資材の整理などを行い、安全に作業を行えるスペースを確保する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・労災保険等の補償措置を備えるよう努めている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・その他（ ）		

・上記で「実施した／努めた」に一つもチェックが入らず（全て「左記非該当」）、その他の取組も行っていない場合は、その理由

（ ）